

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域の方々の参加を得て訓練実施しているが、夜間想定での訓練が未実施である。	地域の方々参加での訓練実施を継続し、夜間想定での訓練も実施する。	6月に夜間想定での訓練を計画、実施する。開催は日中行うが、夜間想定なので職員の駆けつける時間や、近隣住民への火事ぶれ(呼びかけ)の時間など、実際にどの程度の時間を要するか確認しながら実施する。訓練は消防署へ申請し通報訓練として実施。	5ヶ月
2	21	個別支援は積極的に実施できているが、利用者同士が主体的に関係、係わり合いを持つ場面を更に増やしたい。	利用者が自ら進んで歩み寄り、協力した関係構築ができるよう支援する。	利用者同士で、メニュー選定から買い物・調理に至るまで相談、役割分担、作業を行い共に達成感を得られるよう取り組む。開催は年4回程度を目標に利用者とは相談しながら開催する。	12ヶ月
3	47	利用者の健康状態を知るために処方されている薬を把握する必要がある。	担当利用者の薬の内容を完全に把握する。他の利用者さんの薬も目を通し、覚える。	①処方箋をみる。 ②薬の変更時、申し送りで必ずチェックする。 ③状態の変化に応じて、処方箋の振り返り。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。